

平成25年度 第45回 照明技術賞

劇映画部門

最優秀照明賞 「利休にたずねよ」



担 当 安藤 清人(関西支部)
製 作 「利休にたずねよ」
製作委員会

受賞の言葉 私にとりまして初めての HD 作品に感動しております。その上に照明を極めつくされた審査員の皆様選ばれましたことを大変嬉しく思っております。

審査員特別賞 「舟を編む」



担 当 長田 達也
(映放グループ)
製 作 「舟を編む」製作委員会
受賞の言葉 長いこと劇映画で仕事をしてきた者として作品が評価されることはうれしいですが、照明技術となるとまだまだ反省するばかりです。

審査員特別賞 「武士の献立」



担 当 土山 正人(本部)
製 作 「武士の献立」製作委員会
受賞の言葉 時代劇経験がない私を支えてくれた京都の「灯り侍」の皆様、嵯峨映画様。この賞は貴殿方の物です。代表して頂きました。感謝します。ありがとうございました。

新人賞 「ケンとメリー 雨あがりの夜空に」



担 当 岡元 みゆき(本部)
製 作 「ケンとメリー 雨あがりの夜空に」製作委員会
受賞の言葉 今年は丁度照明を始めて20年になります。その年にこういう賞を頂き嬉しく思っています。次はまた20年後に永年勤続賞を頂けるように細く長くやっていけたらと思っています。

TV ドラマ・V シネマ部門

優秀照明賞 BS 時代劇 「酔いどれ小籾次」第11回



担 当 杓瀬 圭介
製 作 日本放送協会
受賞の言葉 このたびは優秀照明賞を頂きありがとうございました。これも全照明スタッフをはじめ、この番組に携わった皆さん全員のおかげで取れたと思います。

新人賞 BS 時代劇 「酔いどれ小籾次」第10回



担 当 岡本 理
(エクサート松崎支部)
製 作 日本放送協会
受賞の言葉 このたびは照明スタッフ皆様のお力添えにより、このような名誉ある賞を頂き感謝と喜びを感じております。次の作品へつながるように努力を怠らず、良い映像制作を続けていきたいです。

審査員奨励賞 特集ドラマ「かつお」



担 当 幅 信太郎
製 作 日本放送協会仙台放送局
受賞の言葉 このたびはこのような賞を頂きありがとうございました。今回特にNHK 仙台放送局にはたいへん世話になり、また照明スタッフの方にたいへん助けて頂き、ありがとうございました。

記録・教育部門

新人努力賞 銀河銭湯パンタくん 「やるときゃやらなきゃ！」



担 当 松尾 郁栄
製 作 日本放送協会
受賞の言葉 このような賞を頂き光栄に思っています。これも一人の力でなく、先輩やスタッフに支えられて出来た作品でもあります。この賞を励みに今後とも努力していきたいと思っています。

CM・企業 VP 部門

最優秀照明賞 「TOYOTA 86 open」モーターショー



担当 西野 哲雄 (本部)
制作 電通テック・マスターシュー
受賞の言葉 モーターショーというイベント映像の照明で最優秀照明賞を頂きありがとうございます。このようなイベントで賞をもらえると、今後若い人の目指す物が1つ出来たのかなと思っています。



山川 英明 (本部)

受賞の言葉 今回の表彰ありがとうございます。まだまだ現場で頑張っていく気持ちでいます。今まで多くの方々に支えられて今日まで来ました。これを機に皆様へ感謝の気持ちを伝えたいと思います。

審査員特別賞 Canon EOS M2

[ETERNAL MOMENT]



担当 中須 岳士 (本部)
制作 東北新社/goen
受賞の言葉 監督の森本千絵さんの絵コンテが素晴らしかったので、それに少しでも近づけるような仕事を頑張ったつもりです。受賞ありがとうございます。助手の皆さんもありがとうございました。



森平 猛 (本部)

受賞の言葉 私は後輩を育てるための機会に恵まれ、この協会をもっと盛り上げていきたいと思っています。この賞をもらった以上、自分の仕事も体力の続く限り頑張っていきたいと思っています。

MPV 部門

優秀照明賞 Acid Black Cherry 黒猫
[Adult Black Cat]



担当 野口 マスト
(タッチ・アンド・ゴー支部)
制作 エイペックス・エンタテインメント
受賞の言葉 このたびはありがとうございました。この作品はいろんなスタッフの力添えで成り立ったと思います。今後もこの賞に負けないよう、よりよい作品作りに励もうと思っています。



第23回 伊藤幸夫賞

矢沢 昭郎 (賛助会員)

受賞の言葉 このたび、高齢のため「映像照明」編集手伝いの仕事を辞退させて頂きましたが、24年間の仕事になんと「伊藤幸夫賞」を頂きました。旧きよき思い出。今後の協会ご発展を祈ります。



渡辺 絢香

受賞の言葉 このような賞を頂きありがとうございました。これからも今回の受賞を励みに更に頑張りたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

第37回 協会賞 永年(40年)勤続



高木 良夫

(名古屋オールスタッフクリエーション支部)
受賞の言葉 名古屋という位置の中で、映像照明が好きでフィルム頃からやって来て、現在にいたっています。この賞を励みに身体の続く限り照明の仕事を頑張っていきたいと思っています。

